

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【公表番号】特表2003-531602(P2003-531602A)

【公表日】平成15年10月28日(2003.10.28)

【出願番号】特願2001-580282(P2001-580282)

【国際特許分類】

C 1 2 M 1/34 (2006.01)

C 1 2 Q 1/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 M 1/34 A

C 1 2 Q 1/08

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月7日(2007.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材と、

基材に付着してそれぞれ第1の対向面および第2の対向面を含む複数の液体保持ディスクと、

複数の各液体保持ディスクの第1の表面に隣接する反射体と、を含み、

選択された波長の電磁エネルギーがディスク通過後に反射体から反射されることを特徴とする、微生物培養装置。

【請求項2】

複数の各ディスクが、アッセイ試薬、蛍光原指示薬、または増殖培地の1種以上を含むことを特徴とする、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

複数のディスクが少なくとも第1のディスクセットおよび第2のディスクセットを含み、各ディスクセットが均一サイズの複数のディスクを含み、さらに第1のディスクセット中のディスクが第2のディスクセット中のディスクよりも大きいことを特徴とする、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

基材と、基材に付着してそれぞれ第1および第2の対向面を含む複数の液体保持ディスクと、複数の各液体保持ディスクの第1の表面に隣接する反射体と、を含み、少なくとも1つの液体保持ディスクがさらに増殖培地、指標物質、および標的微生物を含む、ディスクアッセイ装置を提供する工程と、

励起エネルギーをディスクアッセイ装置に向ける工程と、

励起エネルギーに反応して標的微生物を含む複数の各ディスクから放出される信号エネルギーを検出する工程と、を含み、

信号エネルギーの少なくとも一部が反射体によって反射されることを特徴とする、少なくとも1つの標的微生物を検出する方法。